

アクロス

アカデミー 歴史

前期

2024

- ◆時間 = 各回 午後2時～4時
- ◆会場 = 4階 特別会議室 (各回定員50人)
- ◆受講料 = ①全4回分一括申込……2,400円
(初回5/19にお支払い)
②各日支払い………1回 700円
- ◆申込 = 4/6(土)からアクロスへ電話・来館

河内の中世寺院 — 「山の寺の世界」 —

平安時代後期から日本各地に「山の寺」が出現します。中心の伽藍の周囲に多くの子院で構成され、所在する地域の宗教のみならず、政治・経済・文化の中心として機能しました。今回の講座では近年研究が進展した「山の寺」の実像を学ぶとともに、河内地域の「山のてら」の姿を紹介します。

- 1 5.19** (日) 「山の寺」と中世社会
愛知県立大学日本文化学部教授 上川 通夫さん
- 2 6.9** (日) 河内小松寺—「山の寺」と地域社会
交野市教育委員会 吉田 知史さん
- 3 7.14** (日) 河内往生院の世界—多様な姿を読み解く
摂河泉地域文化研究所 小林 義孝さん
- 4 8.18** (日) 観心寺と金剛寺—南河内の巨大寺院の実像
観心寺・金剛寺文化財学芸員 尾谷 雅彦さん



【お申し込み/お問い合わせ】大東市立生涯学習センター **アクロス**
〒574-0036 大阪府大東市末広町1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内 ※JR住道駅南側高層マンション内
【TEL】072-869-6505 【FAX】072-870-1405 【E-mail】info@daito-across.jp
HP:「大東 アクロス」で検索 開館時間:午前9時～午後10時 休館日:第2木曜日
※当センターの駐輪場は狭いので、なるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。

講座内容

5/19
(日)

第1回 「山の寺」と中世社会

上川 通夫さん（愛知県立大学日本文化学部教授）

「山の寺」とは何か、というお話を導入にして、日本の中世社会における仏教を中心とする宗教と地域社会の関係などを概説いただきます。

6/9
(日)

第2回 河内小松寺—「山の寺」と地域社会

吉田 知史さん（交野市教育委員会）

小松寺（四條畷市・交野市）は東寺観智院文書の小松寺の「縁起」をはじめとする文書と部分的な発掘調査の成果によってその実態とこの寺を支えた人々の姿が復元できます。河内では数少ない「山の寺」を北河内の中世のなかに位置づけていただきます。

7/14
(日)

第3回 河内往生院の世界—多様な姿を読み解く

小林 義孝さん（摂河泉地域文化研究所）

河内往生院（東大阪市）は多様な貌をもちます。大阪湾に沈む夕日を想い極楽往生を目指す寺として創建され、葛城修験の北峯宿のひとつでもあり、さらに京都の公家とも結びついて巨大な寺院となりました。金堂跡から西側の山裾に向かって多くの子院がひろがる姿は、河内の「山の寺」の典型であります。その実像についてお話いただきます。

8/18
(日)

第4回 観心寺と金剛寺—南河内の巨大寺院の実像

尾谷 雅彦さん（観心寺・金剛寺文化財学芸員）

観心寺と金剛寺（河内長野市）の創建は古いといわれますが、平安時代の終わりころには中心伽藍と多くの子院から構成される巨大な寺院となり、地域の政治・経済・文化の中心でした。南北朝期には南朝の拠点として多くの歴史を刻んでいます。その全体像をお話いただきます。

ご来場の皆様へ
お願いと
ご案内

当センターイベント参加時には感染症予防対策のため、以下を推奨しています。

- マスクの着用
 - 会場入場時の手指のアルコール消毒
 - ご自宅での検温等の体調確認
- （当日、発熱や風邪のような症状のある方につきましては、参加をお控えください。）



最寄り駅（JR住道駅）からの
アクセス方法 3F受付に直結

- 1 JR学研都市線「住道駅」で下車。
- 2 ALBI側改札口を出て、書店奥（西）通路に出る。
- 3 通路左（南）のガラスのドアを出て、連絡橋を渡るとアクロスがあります。



アクロス
& DIC21
YouTube
チャンネル
道案内動画

